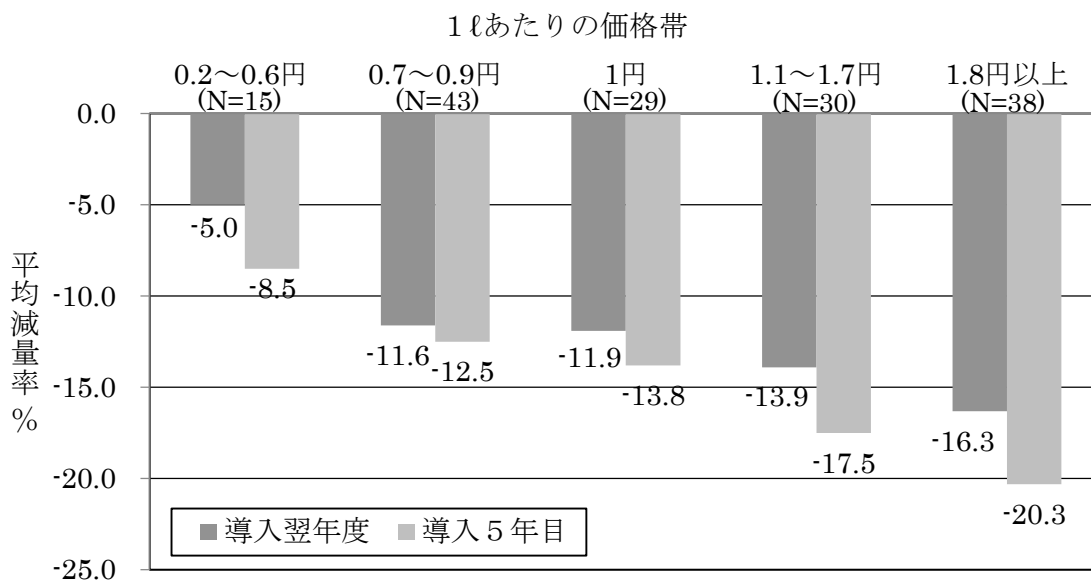


手数料水準と家庭ごみ排出量の減量効果
(2000年度以降有料化導入・単純従量制 155市)

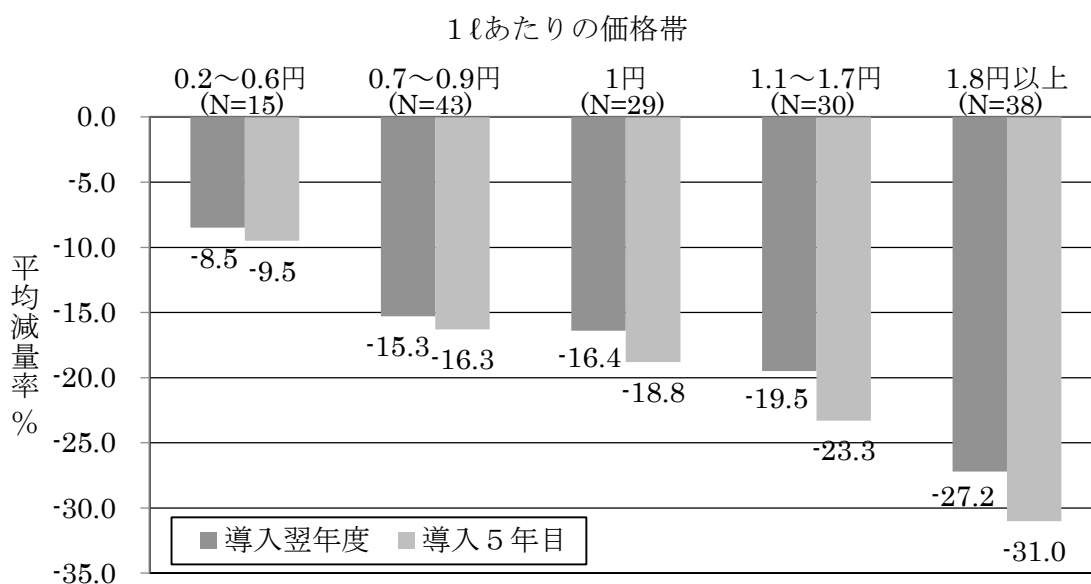


注) 有料化導入前年度比の平均減量率で表記。

家庭ごみ排出量には資源（行政回収+集団回収）を含む。

(出所) 第5回全国都市アンケート調査の結果から集計

手数料水準と処分ごみ排出量の減量効果
(2000年度以降有料化導入・単純従量制 155市)



注) 有料化導入前年度比の平均減量率で表記。処分ごみ=可燃ごみ+不燃ごみ+粗大ごみ

(出所) 第5回全国都市アンケート調査の結果から集計

減量効果棒グラフの見方

1. 処分ごみ＝可燃ごみ＋不燃ごみ＋粗大ごみ（＋有害ごみ）
2. 家庭ごみ排出量＝処分ごみ＋資源物（集団回収を含む）
3. 横軸のNは、当の1ℓあたり価格帯の価格を設定する市の数。
4. 価格帯別の2本の棒グラフは、濃い色の棒グラフが有料化翌年度における有料化前年度比でみたN市の平均減量率、薄い色の棒グラフが有料化5年目年度における有料化前年度比でみたN市の平均減量率を示す。

155市の1ℓあたり単価（円/ℓ）の分布

【0.2-0.6円】15市

0.2-0.3 5市

0.4 5市

0.5 2市

0.6 3市

【0.7-0.9円】43市

0.7 26市

0.8 8市

0.9 9市

【1円】29市

【1.1-1.7円】30市

1.1 11市

1.2 2市

1.3 6市

1.4 1市

1.5 7市

1.6 2市

1.7 1市

【1.8円以上】38市

1.8 1市

1.9 3市

2 32市

2超 2市